

第 4 回 梅香小学校敷地複合施設のあり方市民会議 議事録

1. 日 時

平成 26 年 9 月 2 日(火)午後 4 時 30 分～午後 6 時 30 分

2. 場 所

第 3 委員会室

3. 出席者

構成員 10 人

(敬称略)

	氏名	役職等	出席状況
コーディネーター	久 隆浩	近畿大学総合社会学部教授	
学識経験者	佐藤 智子	東京大学大学院教育学研究員	
地域住民 代表	高山 嘉之	繁栄社会福祉連絡協議会	
	廣岡 美津子	東難波社会福祉連絡協議会	
社会教育 関係者	川岸 邦充	社会教育委員	
	石田 すぎえ	公民館運営審議会	
公募市民	勇 正一郎	公募市民	
	太田垣 亘世	公募市民	
	大原 一憲	公募市民	
	原田 明	公募市民	

傍聴者 0 人

4. 議事録

(1) 複合施設のあり方について

梅香小学校敷地複合施設のあり方市民会議の意見まとめ

事務局から梅香小学校敷地複合施設のあり方市民会議の意見まとめ(たたき台)(資料1)について説明した。

(構成員) : 1 章、2 章に分ける意味合いは何か？

(コーディネーター) : 1 章が方針、2 章が具体例という整理でよいと思う。

(構成員) : 1 章をイメージ、2 章を機能にしたほうが分かりやすいと思う。

(構成員) : 何のための施設であるかが分かるようにしたほうがよいと思う。

(コーディネーター) : イメージや機能が何を目的に書かれているのかを共有するために、もう少し議論が必要。

(構成員) : 理念やコンセプトを分かりやすくするために、もう少し詳しい説明が必要だと思う。

(コーディネーター) : なぜ複合施設が必要になったのかなどについても説明があってよいと思う。

(構成員) : これは一般市民向けに公表される資料か。内部資料か。

(コーディネーター) : 公表資料にもなるが、主な目的は市役所内での基本計画策定に向けての材料。

- (構成員) : この資料を読まれる方が皆、前提を共有している訳ではないので、理念を共有するために記述したほうがよいと思う。
- (コーディネーター) : コンセプトに関する記述を充実させるということだけでいいか。
他の構成員より異論無し。
- (構成員) : 全体的な印象として言葉が難しく、入りづらい。イメージしやすい文にした方がよい。
- (構成員) : 小中学生にも読んで欲しいということも考えた書き方にすれば、内容を変えなくても印象が変わるのではないか。
- (コーディネーター) : 従来の公共施設のように機能に応じた施設にするのではなく、複合化を機に公共施設のイメージを変える提案、近所であれば立ち寄ってみようという「立ち寄り型の公共施設」、立ち寄ってみたらいろいろな機能が見えてきたというイメージでよいと思う。
いろいろな人が繋がって、交流していることをイメージさせるP5左上のポンチ絵のようなイメージを最初に説明すれば分かりやすいと思う。
- (構成員) : 異世代の交流をどうすればよいか悩んでいる。
- (コーディネーター) : 部屋を減らしてでも交流を促すために広い共有スペースを確保するほうが良いという考えもある。
- (構成員) : 完全に仕切らずに共有スペースを作ることも良いと思うが、青少年が優先的に使えるスペースも必要だと思う。例えば西側に青少年のスペース、東側に大人のスペース、真ん中に共有スペースとすれば、同世代の活動もでき、異世代交流もできると思う。
- (構成員) : 複合施設は今までの公民館とは違う新しい施設と考えればよいのか、中央公民館を軸に多目的ホールと複合化する施設と考えればよいのか。
- (コーディネーター) : 中央公民館が核になるが、中央公民館を従来の公民館と考えるのか、新しいタイプ(未来志向型) の公民館のモデルとして考えるのかによってイメージが変わる。現状ではそこまでは議論できていないが、複合施設化の第一号なので今までの公民館に新たな息吹を入れていくイメージになると思う。
- (構成員) : 新しいタイプの公民館になることを期待している。
- (構成員) : 今の公民館には安心感があり好きな施設なので、今の公民館を軸に多目的ホールと複合化してもらいたい。
- (コーディネーター) : 貸館として利用するだけの遠方の方は地域とのコミュニケーションが不足し、地域の方からするとたまたま利用しているだけという印象になる。地域の人たちが中心に活動している公民館で、顔が知れていれば安心感に繋がる。単なる貸館利用者ではなく、地域貢献を求める仕掛けや利用者同士の交流機会があれば安心感は得られると思う。
- (構成員) : コンセプトについての具体的なイメージはどうか。
- (コーディネーター) : 大阪狭山市に狭山池祭があり、この祭のステージ参加条件を月1回の狭山池掃除に参加することとしたところ、ステージ参加を希望するダンスサークルのメンバーが、最初は渋々掃除していたが、やがて掃除が楽しくなり、今では自主的に掃除するよ

うになっている。ちょっとした仕掛けで繋がりや交流が広がる一例である。いろいろな人がいろいろな入り口から入れる施設とし、そこで閉じこもるのではなく、入ったら繋がる仕掛けがあり、次のステップに行けるような施設がコンセプトだと思う。ここを強調しておけば、今まで議論してきたことがより具体的に伝わると思う。戦前の東京都が管理している公園には、児童指導員がいた。この児童指導員の手引きには「児童指導員は空気のような存在にならなければならない。」という記述があった。存在を知られないように、でも傍らに寄り添いながら何かあったときに手助けができるような存在。若者にとって、大人はそんな存在であれば良いと思う。

(構 成 員) : 施設の中で大人の一生懸命さを目の当たりにすれば、子どもたちも興味を持ち交流が生まれ学びに繋がると思う。

(コーディネーター) : 活動団体は自分たちの活動で手一杯で、周りや繋がっていきこうという余力がない。そういうときにコーディネーター的な人が居て、困ったことを相談に行き「その件ならこういうグループがいるよ」と紹介されるだけで繋がりが生まれる。そういう意味で人と人との繋がりをコーディネートできる人材を配置することが大切だと思う。

(構 成 員) : 前回の市民会議で紹介された豊中市の複合施設「コラボ」は一体管理か。

(コーディネーター) : そのとおり。「コラボ」には公民館、図書館、地域振興センター等が入っており、地域振興センターが地域の施設を同時に管理しているイメージ。私は尼崎市も同じようにすればよいと考えている。地域の施設は地域振興センターが地域の人と一緒に管理するやり方ができれば、もっと地域の方が使い易くなる。その第一歩が中央地区から始まればよいと考えている。

(構 成 員) : 若者が情報発信するスペースがあればよいと思う。

(構 成 員) : ガラス張りの F M ブースのような施設があればよいと思う。

(コーディネーター) : ユーストリームで流すことを考えれば、立派な施設は必要ない。 P C だけでよい。

(構 成 員) : P 6 の (3) 専門性を持った頼れる施設と (5) 災害時に活用可能な施設を「困ったときに頼れる施設」としてまとめてよいと思う。(4) 情報を発信する施設も情報を発信すると特に目的がなくても立ち寄りやすくなるので (1) 気軽に立ち寄りたくなる施設にまとめてよいと思う。

(構 成 員) : 隣に建設される養護学校の配置も考慮する必要があると思う。

(コーディネーター) : 複合施設の設計は、養護学校の設計を踏まえて実施したほうがよい。

(構 成 員) : 最終的にどんな複合施設になるのか決まったら教えてもらいたい。

(コーディネーター) : 市民会議の意見がどのように反映されたかについて、基本計画など要所要所で確認する場を設けてもらい、更なる意見交換を通じて最終設計に落とし込んでもらうよう事務局にお願いしようと考えている。

次回に向けて、事務局として確認しておきたいことはないか。

公施課長 : 市民会議の意見がどこまで反映されるのかについて心配の声があったが、お金がかかる話なので約束することは難しい。ただ、市民会議での意見はベーシックなものでありつつ、非常に大切な視点であり、「おわりに」で書いている施設像がこれから建設する施設に当てはまっていくべきだと考えている。これを具体化するにあた

って、どこまで市民会議の意見を踏まえてできるかについては、お金との相談の部分もあるが、市としてこういう施設を建設していこうと決めた場合、情報提供させていただきたいと考えている。ただ、この資料をもとに「カフェコーナーができるみたいだ」といった情報が一人歩きしないようお願いしたい。次回の市民会議が最終回である。本日の意見を踏まえた資料1の修正版を皆様にお送りし、具体的なご意見をいただき、修正したものを次回の市民会議でお配りし、スムーズに議論できるようにしたいと考えているので、ご協力願いたい。

(構成員) : 複合施設とまち大学との連携の可能性について聞きたい。

公施課長 : まち大学のフレームは決まっていないが、少なくともまち大学のコンセプトとコミュニティ施設としての公民館との連携があってしかるべきと考えている。各機関との連携、そういったまちづくりを進めていくための仕組みづくりは行政側で考えていかなければならないが、もう少し時間がかかるので、この市民会議の中で結論を出していくことは難しいと考えている。

(コーディネーター) : その件については、継続的に議論していただくようお願いしたい。

(構成員) : 資料にコンセプトイメージ図を入れていただければ分かりやすいと思う。

(コーディネーター) : P 5 左上図のようなもの、スライド化したときの資料を想定して作ればよいと思う。よい提案があれば構成員の皆様から事務局に資料提供するなど応援していただきたい。

公施課長 : 具体的な提案をお願いしたい。

(2) 次回の開催日時について

・第5回市民会議は平成26年9月26日(金)に午前10時から第3委員会室で実施することを説明した。

(3) 第3回梅香小学校敷地複合施設のあり方市民会議の議事録について

・第3回梅香小学校敷地複合施設のあり方市民会議の議事録(資料2)をホームページで公表するので、文言等で疑義がある場合は、9月5日までに事務局へ連絡していただくよう依頼した。

以 上